

組織の再編に向けて

～豊田中学校区ふるさと協育ネットの発足～

【下関市 豊田中学校区】

地域の概要

平成 24 年 4 月から町内 2 つの中学校が統合し、新たに「豊田中学校」がスタートしました。豊田地域では、ホテルといで湯をテーマとした地域づくりを推進しており、ホテル祭り・ホテル舟は地域最大のイベントです。

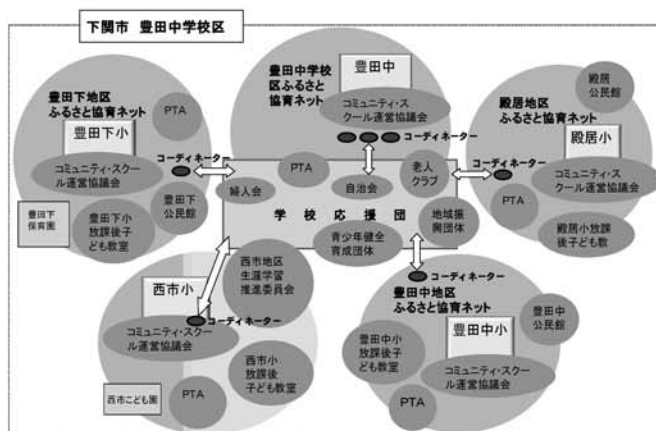
また、観光の目玉である「ホテル」、「温泉」、「梨」、「道の駅」を核として、交流人口の拡大を図り、地域の活性化に努めています。

人口	5,962 人	
世帯数	2,535 世帯	
対象校及び児童生徒数	豊田中学校	131 人
	豊田下小学校	89 人
	西市小学校	144 人
	豊田中小学校	28 人
	殿居小学校	20 人

組織の内容

平成 23 年度から、豊田下小学校区において「豊田下地区ふるさと協育ネット」がスタートし、組織的に学校を支援し、教育力の向上と地域コミュニティの活性化を促進してきました。この活動がモデルとなり、平成 24 年度には、殿居小学校区と豊田中小学校区でも「ふるさと協育ネット」が立ち上がり、地域による学校支援活動が動き始めました。この 1 年で「ふるさと協育ネット」のメリットが学校にも地域にも徐々に理解され浸透してきました。そのような状況の中、この 4 月から、豊田町にあった 2 つの中学校が 1 つに統合され新たに「豊田中学校」としてスタートしました。

この大きな動きをきっかけに、豊田町内全域（＝中学校区）における教育支援活動を行う組織の再編に向け、未来の豊田町を支える子どもたちの教育応援団として「豊田中学校区ふるさと協育ネット」が 8 月に発足しました。平成 25 年度末までは、豊田中学校への支援の輪を広げることを目的に取り組み、平成 26 年度以降は豊田中学校区で協育ネットの形がとれるように進めていきます。



「豊田中学校区ふるさと協育ネット」では、学校関係者や自治会、婦人会、社会教育団体、地域振興団体、青少年健全育成団体、各小学校協育ネット及び地域の方々など、豊田中学校への学校支援活動に協力できる方を幅広く募集し、積極的なボランティア登録を呼びかけました。「地域の情熱で学校教育をより充実させたい」というスローガンのもと、地域ぐるみで子どもを育てる体制を構築するという目的に多くの方が賛同され、発足式には 37 名が参加しました。式では、中学校での当面のニーズにはどのようなものがあるかなど、今後の活動に向けた具体的な計画が話し合われました。



生徒と一緒に打合せ

今後も継続して、豊田中学校の学校教育を支援していただける方を募集するとともに、地域の方々もつ経験や技能を生かせる活動や、だれでも気軽に参加できる活動など、様々な取組を計画していきます。地域と中学生が連携して、「豊田中学校区ふるさと協育ネット」の PR や理解を深めてもらい、運営資金の捻出を兼ねた活動も、早速行われました。これからの豊田地域（中学校区）における教育支援活動団体としての活躍がますます期待されるところです。